



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています！



芝桜植樹祭

丹精込めて植樹をするボランティア団体の皆さん
10月18日、三ツ又池公園にて、ボランティア団体の方々による芝桜植樹祭が行われました。
今年は快晴の中、中之島に約1万4000株のピンクの芝桜を植樹しました。
毎年4月中旬～下旬にかけてピンクや白、青色など色とりどりの芝桜が咲き、多くの方が三ツ又池公園へ遊びに来ます。



元気いっぱい踊るダンスチーム

男女共同参画 ポスターコンクール

10月1日～15日、市役所1階市民プラザにて、男女共同参画ポスターコンクール作品の展示が行われました。このコンクールは、未来を担う市内の小中学生に男女共同参画について考え、関心を持ってもらうことを目的に、ポスター制作を行ってもらい、各校の代表作品を展示するものです。
今年は各小中学校から選出された30作品の展示を行いました。



市内小中学校から選出されたポスター



レプリカキーの贈呈

買い物支援サービス実証に向けた車両貸与式

10月28日、市役所にて、トヨタカローラ名古屋株式会社様およびロコモチャレンジ！推進協議会様の協力のもと買い物支援サービス実証に向けた試行運行の開始に先立ち、サービスに利用する車両2台(プリウスPHV、シエンタ)の貸与式を行いました。
買い物支援サービスとは、市が運営する住民参加型生活支援サービスである「弥富市ささえあいセンター」の利用会員を対象に介護が必要な高齢者や障がいのある方の買い物に行きたいというニーズに応え、買い物中の付き添いに留まらず、自宅から買い物先への送迎や自宅内への荷物の運び込みなど、1人では買い物が困難な方の支援をします。また、車内での移動時間を活用し、利用者の健康に資するヘルスケア情報を配信します。

ちょっと一息
“防災”

防災クイズに挑戦してみませんか？

問題

大災害時には、携帯電話は通話不能になる場合がありますが、次のうち正しくないものはどれでしょうか？

①

携帯電話は
無くても良い

②

災害情報が
いち早く得られる

③

家族間の
伝言がとれる

答えはP11の下をご覧ください。

やとみ

歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。



郁達夫漢詩碑

五之三町の千代稻荷社の横に、中国人小説家郁達夫の漢詩碑があります。郁達夫は旧制八高（現名古屋大学）在学中に漢詩人服部擔風と交流し、擔風の書斎である藍亭を何度も訪れました。

漢詩には、擔風の村を訪れると子どもたちが口々に擔風先生の家はあそこだと教えてくれたことなど、大正5年に初めて弥富を訪れた時の様子が詠まれています。

郁達夫は東京帝国大学で学んだ後に帰国し、第二次世界大戦中は東南アジアで日本軍の通訳などを務めました。終戦直後に日本軍憲兵に命を奪われました。

擔風との交流が縁で、平成15年にこの碑が建てられてから中国との交流が行われ、この漢詩碑や森津の藤公園に移築された藍亭を郁達夫の孫が訪れています。



郁達夫漢詩碑

防災情報メールは、使用目的で、情報が入ります。詳しくは、お問い合わせください。

①